

東葛地区少年サッカー大会

東葛リーグ戦 6 年生以下の部サッカー大会 実施要項

読売杯・チェアマン杯・レイソル杯

趣 旨	将来をになう少年たちのサッカーへの興味・関心を深め、さらに技術の向上と健全心身の育成・発展を図ることを目的とし、東葛地区少年サッカー連盟・加盟チームの全てが参加できる大会として本大会を開催する。この大会は、少年たちがサッカーを通じて身体を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく強くそして想像力豊かな人間の育成を目指すものである		
名 称	東葛地区少年サッカー大会 6 年生以下の部サッカー大会		
主 催	東葛地区少年サッカー連盟		
主 管	東葛地区少年サッカー連盟 (柏市地区)		
後 援	読売新聞、千葉北部、西部読売会 ・ (株)日立柏レイソル		
参加資格	東葛地区少年サッカー連盟に加盟登録した団体(チーム)で、所定の用紙にて本大会参加申込み手続きを終えたチームであること。上記団体(チーム)に所属する選手である事。参加は1クラブ複数チームでも可とするが、当該学年未満のみで構成されたチームの参加は認めない。 <u>エントリー終了後の選手の入替えは認めない。</u>		
	参 加 費	3, 0 0 0 円 (1 チーム)	
期日及び	予選リーグ戦	5 月～1 1 月 1 4 日 (月) までに各主管チームにて終了の事	
会 場	決勝トーナメント戦	平成 2 8 年 1 1 月 2 7 日 (日) あけぼの山 平成 2 8 年 1 2 月 4 日 (日) あけぼの山 予備日 1 2 月 3 日 (土)・1 0 日 (土) 逆井運動場	
	ベスト 4	後日連絡	
チームの	チームの構成は引率指導者 3 名以内、選手 2 1 名以内である事。(予選は除く)		
構成と条件	A) 引率者は当該チームを掌握指導する、責任ある指導者である事。 B) 選手は健康であり、かつ保護者の同意のあるものに限る。 C) 参加全チームはスポーツ傷害保険に必ず加入している事。 D) 参加全チームは、審判員を 2 名帯同している事。		
競技規則	① 1 1 人制サッカーとする。試合時間は 4 0 分間(前・後半各 2 0 分間、ハーフタイムは 5 分)とする。 ② 予選リーグ勝点方式(勝: 3 点・引分け: 1 点・負: 0 点)勝点と同じ場合は、得失点差、総得点、直接対決成績、さらに決しない場合は 5 人による P K 方式で決める。 ③ 決勝トーナメント戦の引分けは P K 戦方式で決定する。但し、決勝戦は 1 0 分(5 分ハーフ)の延長戦を行い、なお決しない場合は P K 方式とする。 ④ 参加クラブは年度始めに大会参加申込書(所定用紙)を提出の事。 ⑤ 複数エントリーチームは、抽選日以前の定められた期日までに事務局へメンバー表を提出し、試合毎に「事務局へ提出したメンバー表」と同じものを主管チームまたは主管地域へ提出し、メンバー確認を行う。 複数エントリーチームの新規追加選手については、会場責任者に「エントリー選出追加願ひ」を提出し、承認を得る。控えは毎試合持参する。 (予選リーグのみ適用) ⑥ 選手はいかなる理由であっても、チームをダブって出る事は出来ない。 ⑦ 選手の交代は、予選リーグ戦は選手全員がベンチ入りでき、自由な交代を適用する。 (一度退いた競技者も再び出場でき、何回も交代可能とする)		
	決勝トーナメント戦でのベンチ入りできる選手は 2 1 名と指導者 3 名とする。		

ピッチでの練習も同様とする。交代は自由な交代を適応する。

- ⑧ 予選リーグ1位、2位のチームにて決勝トーナメント戦を実施する。
- ⑨ その他のルールは2016年度（公財）日本サッカー協会の競技規則に準ずる。
但し、以下の項目については、特に本大会規則として定める。

- ⑩ A)ピッチサイズ：長さ80m 幅50m

但し、試合会場の大きさにより変更は可能とする。

B)ペナルティーエリア：12m

C)ペナルティーマーク：8m・ペナルティーアークの半径：7m

D)ゴール：内のり縦2.15m、横5m

E)ゴールエリア：縦4m・センターサークル：半径7m。

（B～E：やむなく使用会場のサイズを適用する事もある）

F)ボール：4号縫いボール。

G)スパイクは使用可。（ただし固定式）すね当てを着用する。

- ⑪ **決勝トーナメント進出チームは自チーム最初の試合時までにエントリー表（最大30名）、メンバー表（3部）を提出し、メンバー表は試合毎に提出する事。**

試合の

運営方法

- ① 予選リーグの審判は試合を行っていないチームが行う。
- ② 決勝トーナメント戦の第1試合目は第3試合目の両チームが責任をもって審判する事。以降は試合が終了した両チームが責任をもって審判する事。但し、決勝戦は3位チームで行う。
- ③ 審判は試合前の打ち合わせを、前の試合のハーフタイムから始める事。
又、試合後は報告を主管チーム責任者に報告し、主管クラブは予選リーグ終了後速やかに連盟・事務局に文書で報告（メール可）の事。
- ③ 予選リーグ戦の選手のベンチ入りは自由とするが、**決勝トーナメント戦はエントリー表に記載された選手21名以内、指導者3名以内とする。**
- ④ 決勝トーナメント戦ピッチの試合前の練習はエントリーされた21名と指導者3名までとする。決勝トーナメントより、試合毎にメンバー表を3部提出する事。
- ⑤ 累積警告2回は、次の試合は出場停止とする。退場の場合は、次の1試合を出場停止とする。
- ⑥ 怒鳴ることがないようにしましょう（保護者や応援の人は指示をしない）。
- ⑦ ケガについて応急処置は行うが、その後は各チームの責任において行う事。
- ⑧ 参加チームはユニホームを正副2着、を用意する（GK・ストッキング含む）。
- ⑨ 会場内は全て禁煙とする。喫煙所が指定されている場合はそれに従う事。
- ⑩ 会場へは公共交通機関を利用して下さい。やむを得ず車利用の場合は、1チーム5台以内とし、車のフロントにチーム名を必ず記載する事（厳守）。

表彰

1位から3位まで表彰する。

1位：優勝カップ、優勝旗、盾、メダル（21個）、ボール

2位：盾、メダル（21個）、ボール

3位：盾、メダル（21個）、ボール 2チーム

*結果掲載先 <http://www.reysol-noda.jp> 柏レイソルA.A.野田HP内 「東葛地区少年サッカー大会」